



平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズ

コード番号 2792

URL <http://www.honeys.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長(氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日~平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	13,223	△7.5	420	△4.6	△73	—	△219	—
28年5月期第1四半期	14,299	3.3	440	—	△35	—	△199	—

(注) 包括利益 29年5月期第1四半期 △1,167百万円(— %) 28年5月期第1四半期 △459百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	△7.87	—
28年5月期第1四半期	△7.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第1四半期	36,668	28,972	79.0	1,039.60
28年5月期	37,764	30,421	80.6	1,091.50

(参考) 自己資本 29年5月期第1四半期 28,972百万円 28年5月期 30,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年5月期	—				
29年5月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日~平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,050	△3.9	1,800	7.9	1,600	43.8	700	99.0	25.11
通期	57,400	△1.4	3,750	32.9	3,300	187.0	1,700	—	60.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期1Q	27,900,000株	28年5月期	27,900,000株
29年5月期1Q	31,632株	28年5月期	28,852株
29年5月期1Q	27,869,874株	28年5月期1Q	27,875,777株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高による企業収益の目減り等を受けて設備投資は緩やかな伸びにとどまりました。また、個人消費も、社会保障費の負担増加に伴う可処分所得の減少を背景として、力強さに欠ける動きが続きました。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、6月、7月と比較的天候に恵まれ、盛夏ものが好調に推移しましたが、8月は、度重なる台風の上陸等により集客に影響が及びました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、分かり易さを前面に出したブランドコンセプトの再構築に取り組み、従来の4ブランドを、大人向けブランドの「グラシア」、ヤング向けブランドの「コルザ」、全ての世代をカバーするベーシックブランドの「シネマクラブ」の3ブランドに統合しました。

また、ファッション誌とのコラボレーション企画やLINEを活用した販促企画等を実施するとともに、3つのブランドとお客様の動線を意識したお店づくりにも取り組みました。

操業開始から1年が経過したミャンマー第2工場におきましては、フル稼働に向けて従業員の増強を進めました。

店舗展開に関しましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第1四半期連結会計期間末における国内店舗数は847店舗となりました。

中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(注)におきましては、不採算店舗の退店を進めた結果、当第1四半期連結会計期間末における直営店舗数は492店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は132億23百万円(前年同期比7.5%減)、営業利益は4億20百万円(前年同期比4.6%減)となりました。また、為替予約の残高が減少したことに加え為替が円高に振れたため、デリバティブ評価損を3億76百万円計上し、経常損失は73百万円(前年同期は経常損失35百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億19百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億99百万円)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<日本>

日本における売上高は107億05百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益は4億34百万円(前年同期比46.5%増)となりました。商品単価の見直しにより客数が増加したため、売上高は前年を上回りました。また、アセアンシフト等が功を奏し粗利益率が比較的高い水準を維持したことに加え、販売費及び一般管理費を削減した結果、増益となりました。

<中国>

中国における売上高は25億17百万円(前年同期比32.0%減)、営業損失は25百万円(前年同期は営業利益1億38百万円)となりました。百貨店等の集客力が弱く、競争環境も厳しさを増しているため、減収減益となりました。

<その他>

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当第1四半期連結累計期間における営業損失は42百万円(前年同期は営業損失53百万円)となりました。

(注) 好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用してあります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて10億96百万円減少して366億68百万円となりました。これは、売掛金、たな卸資産が減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて3億52百万円増加して76億96百万円となりました。これは、その他の流動負債が増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて14億49百万円減少して289億72百万円となりました。これは、利益剰余金、繰延ヘッジ損益が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成28年7月5日公表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,422,698	8,832,649
売掛金	3,654,641	2,838,656
たな卸資産	7,513,641	6,743,186
未収還付法人税等	10	9
その他	599,622	923,585
貸倒引当金	△37,266	△33,256
流動資産合計	20,153,348	19,304,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,288,083	6,068,390
その他	3,129,339	3,148,666
有形固定資産合計	9,417,422	9,217,057
無形固定資産		
その他	328,566	328,652
無形固定資産合計	328,566	328,652
投資その他の資産		
差入保証金	7,117,189	7,016,448
その他	755,522	808,209
貸倒引当金	△7,350	△7,075
投資その他の資産合計	7,865,362	7,817,582
固定資産合計	17,611,351	17,363,292
資産合計	37,764,700	36,668,124
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,186,983	959,658
短期借入金	434,500	372,240
未払法人税等	976,000	288,143
ポイント引当金	15,055	12,538
資産除去債務	21,760	21,251
その他	2,802,007	4,117,959
流動負債合計	5,436,307	5,771,791
固定負債		
退職給付に係る負債	1,042,583	1,069,931
資産除去債務	854,580	844,625
その他	9,763	9,763
固定負債合計	1,906,926	1,924,320
負債合計	7,343,234	7,696,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,883	3,941,883
利益剰余金	22,615,698	22,117,495
自己株式	△29,640	△33,379
株主資本合計	30,094,741	29,592,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,437	7,354
繰延ヘッジ損益	△301,644	△1,044,380
為替換算調整勘定	626,425	421,920
退職給付に係る調整累計額	△7,494	△5,679
その他の包括利益累計額合計	326,724	△620,786
純資産合計	30,421,465	28,972,013
負債純資産合計	37,764,700	36,668,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	14,299,572	13,223,620
売上原価	5,991,108	5,662,741
売上総利益	8,308,463	7,560,878
販売費及び一般管理費	7,867,809	7,140,372
営業利益	440,654	420,505
営業外収益		
受取利息	829	1,197
受取配当金	171	191
受取地代家賃	8,470	12,181
貸倒引当金戻入額	2,694	228
雑収入	4,291	14,098
営業外収益合計	16,456	27,896
営業外費用		
支払利息	3,477	5,256
為替差損	13,282	137,384
デリバティブ評価損	473,594	376,568
雑損失	2,602	2,496
営業外費用合計	492,956	521,705
経常損失(△)	△35,845	△73,302
特別損失		
固定資産除却損	57,479	66,583
減損損失	98,732	37,803
その他	7,473	5,110
特別損失合計	163,685	109,497
税金等調整前四半期純損失(△)	△199,530	△182,800
法人税、住民税及び事業税	164,559	205,570
法人税等調整額	△164,648	△168,879
法人税等合計	△89	36,690
四半期純損失(△)	△199,441	△219,490
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△199,441	△219,490

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
四半期純損失(△)	△199,441	△219,490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260	△2,083
繰延ヘッジ損益	△305,885	△742,736
為替換算調整勘定	46,683	△204,505
退職給付に係る調整額	△508	1,814
その他の包括利益合計	△259,971	△947,510
四半期包括利益	△459,412	△1,167,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△459,412	△1,167,001
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年6月1日 至 平成28年8月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,594,684	3,704,888	14,299,572	—	14,299,572
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	107,962	107,962
計	10,594,684	3,704,888	14,299,572	107,962	14,407,535
セグメント利益	296,518	138,199	434,717	△53,907	380,810

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	434,717
「その他」の区分の利益	△53,907
セグメント間取引消去	59,843
四半期連結損益計算書の営業利益	440,654

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ72,434千円、26,297千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において98,732千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,705,910	2,517,710	13,223,620	—	13,223,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	—	35	185,383	185,418
計	10,705,945	2,517,710	13,223,655	185,383	13,409,039
セグメント利益	434,312	△25,932	408,379	△42,660	365,719

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度末に比べて、当第1四半期連結会計期間の中国セグメントの資産の金額が816,138千円減少しております。その主な理由は、売掛金の減少225,000千円、たな卸資産の減少274,849千円、建物及び構築物の減少170,470千円であります。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	408,379
「その他」の区分の利益	△42,660
セグメント間取引消去	54,786
四半期連結損益計算書の営業利益	420,505

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ6,214千円、31,589千円の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において37,803千円であります。